

## 平成26年度第6回宮城大学食産業学部 教授会（定例）議事録

<b>開催場所</b>	管理棟 大会議室	<b>開催日時</b>	平成26年9月10日（水）13:30～16:15
<b>出席者</b>	<p>35名／定数47名            (ファームビジネス学科)            木村教授, 岩井准教授, 小林教授, 井上教授, 中村(茂)教授, 須田准教授, 日渡准教授, 菊地准教授, 紺屋講師, 斉藤(秀)助教            (フードビジネス学科)            津志田教授, 石田教授, 西川教授, 三石教授, 堀田准教授, 都准教授, 老川准教授, 川村教授, 白川准教授, 毛利准教授, 菰田准教授, 石川准教授, 河西准教授, 君塚准教授, 小島准教授, 木下助教            (環境システム学科)            岩堀教授, 郷古教授, 原田(茂)教授, 原田(鉦)准教授, 神宮字准教授, 千葉准教授, 伊吹講師, 柳澤助教, 高橋助教</p> <p>[欠席] ファーム; 齋藤(満)教授, 大竹教授, 森本教授, 中村(聡)准教授, 川島准教授            フード; 森田准教授, 金内准教授, 谷口助教            環境; 森山教授, 富樫教授, 北辻教授, 笠原教授</p> <p>(事務局) 羽田副参事, 石澤課長補佐, 佐藤主幹, 岡崎主査</p>		
	<b>議 事 内 容</b>		
<b>審議事項</b>	<p>議事録署名人に副学部長, (ファーム) 小林教授を指名した。</p> <p>(1) 平成26年度第5回食産業学部教授会議事録の確認について            平成26年度第5回食産業学部教授会議事録については, 原案のとおり承認された。</p> <p>(2) 前期成績確認について            教務委員長より資料1に基づいて, 平成26年度前期の成績について説明がなされ, 原案のとおり承認された。</p> <p>(3) 後期時間割について            教務委員長より別添資料1に基づいて, 平成26年度後期時間割案について報告された。</p> <p>(4) 科目等履修生について            教務委員長から資料2に基づいて, 平成26年度後期科目等履修生志願者1名について報告され, 原案のとおり承認された。</p> <p>(5) 単位互換ネットワーク単位互換学生について            教務委員長より資料2に基づいて, 単位互換学生として本学から東北大学へ1名の学生を派遣することについて説明がなされ, 原案のとおり承認された。</p> <p>(6) 学生の身分について            紺屋委員より資料3に基づいて, 休学6名・退学2名・復学1名・他大学受験者3名について報告があり, 原案のとおり承認された。</p>		

## 報告事項

- (7) 平成26年度前期授業料未納者（除籍候補者）について  
紺屋委員より資料4に基づいて、授業料未納者（除籍候補者）2名について説明がなされた。
- (8) 平成26年度前期授業料免除申請（新入生通常枠）について  
紺屋委員より別添資料2に基づいて、1年生の前期授業料免除申請（通常枠）の審査結果について報告がなされた。
- (1) 10周年記念事業について  
副学部長より資料5に基づいて、食産業学部の10周年記念式典事業について、10月18日に記念式典を開催し、学長や学部長からの挨拶、および記念講演を行うことが報告された。また、記念式典の後に交流会や記念植樹も予定されていることが説明された。さらに、来年1月をめどに10周年記念誌を発行する予定であることが報告された。
- (2) 全学委員会報告
- 理事会  
研究担当理事より資料7に基づいて、次期中期計画の策定等について、県財政課との協議状況の報告がなされた。第一期中期計画において要求がなかった高額備品の次期中期計画における要求については、大和キャンパス事務部への確認と、昨年度食産業学部から提出済の資料を基にリスト作成を並行して進めることとなった。
  - 学務入試委員会  
委員長より資料9に基づいて、宮城大学評価委員会による本学の評価結果、および今後のスケジュールについて説明された。また、8月に行われたFD研修会の報告がなされた。
  - 研究委員会  
研究担当理事より資料10に基づいて、国際学会等発表旅費申請の承認と共同研究の受入について報告された。また、動物実験規程の改正について次回の理事会で審議予定である旨が説明された。さらに、9月19日に開催される研究交流フォーラムへの出席依頼がなされ、新たな薬品管理システムについて、平成27年3月までの全学での導入を目指し今後調査依頼をする予定である旨の説明がなされた。
  - 共通教育運営委員会  
木村委員から別添資料3に基づいて、将来構想に係る共通教育科目（案）について、人材育成目標や到達目標、新科目の概要が説明され、11月の最終案とりまとめに向け、共通教育運営委員会委員あてに意見や要望等を寄せるよう依頼がなされた。説明内容に対し、全体の将来構想との整合性の確保やFDの際に提案があった専門基礎科目についての検討状況について、また、検討中の内容に対し意見がある場合の連絡先について確認された。
  - 国際交流・留学生センター運営委員会  
副センター長より資料12に基づいて、リアルアジア第5弾に食産業学部から学生4名、教職員2名が参加することが説明された。また、ABEイニシアチブ第1バッチで来日するルワンダからの研究生1名を10月から事業構想学部を受け入れることが報告された。さらにスーパーグローバル大学申請の第一次審査結果が説明され、ロンドンメトロポリタン大学との交流協定調印式が9月17日に予定されていることが報告された。
  - 地域連携センター運営委員会

堀田委員より資料13に基づいて、10月23日に美里まちづくりアイデアコンテストの成果発表会が予定されており、全学部から計71名が参加予定であることが報告された。また、発表会に参加する学生への配慮について協力依頼がなされた。

(3) 学部委員会報告

●教務委員会

委員長より資料14に基づいて、平成27年度開講科目一覧について説明がなされた。特に平成27年度非常勤講師任用計画について報告期限が迫っているため、学科ごとに取りまとめをするよう依頼がなされた。また、平成26年度前期授業評価の結果について報告がなされ、授業評価の設問の見直しを今年度中に行う予定なので、意見があれば各学科の教務委員まで知らせるよう依頼がなされた。開講保障科目の取扱いについて質問があり、教務委員会で議論し後日報告することとなった。

●キャリア開発部会

須田委員より、学生と企業との連絡の相違が生じないように、担当教員による学生・企業との連絡調整の依頼がなされた。また、成績評価提出への協力依頼がなされた。さらに、資料15に基づき、4年生の就職内定状況について、良好な水準で推移していることが報告された。

●入学試験委員会

菰田委員より資料16に基づいて、1月17日、18日に実施予定の平成27年度大学入試センター試験について、全教員に当日の運営従事をメールで依頼済みであり、従事できる教員に関しては、9月30日までに笠原入試委員長あてに申出するよう依頼がなされた。

●広報委員会

川村委員より資料17に基づいて、夏のオープンキャンパスのアンケート結果について報告された。また、10月19日に開催予定の秋のオープンキャンパスの実施内容について説明がなされ、運営への協力依頼がなされた。

●予算施設委員会

副学部長より、機器の修繕2件について了承されたことが報告された。

その他

(1) 「公立大学法人宮城大学業務アシスタント規程」の改正について

事務部次長より、「公立大学法人宮城大学業務アシスタント規程」の改正について説明がなされ、質問や意見・要望がある場合は、9月12日までに事務部総務課長あてに連絡するよう依頼がなされた。説明内容について、TA業務の中に講義と演習以外の記載がない旨の指摘があり「実習」を追加することとなった。また、本学の学生および院生以外に業務を依頼する場合について質問があり、学外者による研究補助については、現在企画財務課で規程整理を行っていることが説明された。さらに、第4条第2項に記述のない外部資金で宮城大学の学生をRAとして任用する場合も現在と同様に任用できることが確認された。

(2) 消防訓練の実施等について

事務部副参事より、10月8日に行われる消防訓練の説明と参加への協力依頼がなされた。また、11月5日のAED講習会および10月21日の学長候補対象者の公開プレゼンテーションについても参加協力の依頼がなされた。

(3) 人事計画について

